

## 調査計画

### 1 調査の名称（☐特定一般統計調査 ☒その他の一般統計調査）

家庭の生活実態及び生活意識に関する調査

### 2 調査の目的

本調査は、一般世帯（国勢調査でいう一般世帯と同じ。）及び生活保護法（昭和25年法律第144号）に基づく保護を受けている世帯（以下「被保護世帯」という。）の生活実態及び生活意識を把握することにより、生活保護基準の検証及び今後の生活保護制度の検討に向けた基礎資料を得ることを目的とする。

### 3 調査対象の範囲

#### （1）地域的範囲（☒全国 ☐その他）

#### （2）属性的範囲（☐個人 ☒世帯 ☐事業所 ☐企業・法人・団体 ☐地方公共団体 ☐その他）

一般世帯用調査票：令和7年国民生活基礎調査（所得票及び貯蓄票）の報告者となった世帯

社会保障生計調査世帯用調査票：令和7年度社会保障生計調査の報告者となった世帯

### 4 報告を求める個人又は法人その他の団体

#### （1）報告者数

一般世帯用調査票：約38,000世帯（母集団の大きさ：約5万世帯）

社会保障生計調査世帯用調査票：約1,100世帯

（注）本調査の一般世帯に対する調査は、調査対象として選定した調査区内の全ての世帯に対して行うものであり、当該調査区内の世帯の状況で報告者数が変動する。したがって、本計画における一般世帯の報告者数は、前回の令和4年調査の実績に基づいて報告が得られると見込まれる世帯数を記載している。

#### （2）報告者の選定方法

一般世帯用調査票：（☐全数 ☒無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

令和7年国民生活基礎調査（大規模調査）で所得票及び貯蓄票が配布される2,000単位区<sup>（注1）</sup>から、別に後続調査として実施される他調査の調査対象単位区（社会保障制度企画調査（厚生労働省政策統括官（総合政策担当）付政策立案・評価担当参事官室が実施する専ら意識等に関する調査）の360単位区）を除く、1,640単位区内の全ての世帯

（注1）令和2年国勢調査調査区から層化無作為抽出した5,530地区について、1単位区おおむね30世帯以下となるよう設定した単位区から層化無作為抽出したもの

社会保障生計調査世帯用調査票：（☒全数 ☐無作為抽出（☐全数階層あり） ☐有意抽出）

令和7年度社会保障生計調査（一般統計調査）の報告者<sup>（注2）</sup>となっている全ての被保護世帯

（注2）被保護者調査（一般統計調査）の結果等に基づく全国の被保護世帯の情報を母集団情報とし、全国を12のブロックに分け、各ブロックで都道府県、政令指定都市及び中核市の中から1～5か所を調査対象自治体として選定し、当該自治体内の被保護世帯を抽出したもの

## 5 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間

### (1) 報告を求める事項

#### <一般世帯用調査票>

- ・性別、出生年月

#### I 家庭の状況（世帯人員、世帯類型）

#### II 家庭の生活実態及び生活意識

##### 【普段の生活について】

- ・食事の摂取状況（1日2回以上）
- ・タンパク質の摂取状況
- ・野菜の摂取状況
- ・自炊の状況
- ・生活費の不足による衣服購入の制約状況
- ・生活費の不足による下着購入の制約状況
- ・晴れ着または礼服の保有状況
- ・生活費の不足による冷暖房使用の制約状況
- ・入浴（シャワーを含む）の頻度
- ・病気やケガの治療のための医師への受診状況
- ・健康診断（人間ドックを含む）の受診状況
- ・歯の治療のための歯科医師への受診状況
- ・歯科検診の受診状況

##### 【耐久財の保有状況】

- ・耐久財の保有状況

##### 【親族・友人とのおつきあいについて】

- ・普段会話（電話等含む）をする相手の有無
- ・親族や友人への訪問や連絡の制約状況
- ・相談や頼み事の制約状況
- ・親族の冠婚葬祭への出席頻度
- ・友人・知人の冠婚葬祭への出席頻度

##### 【レジャーや社会参加について】

- ・泊まりがけの旅行の頻度
- ・外食を楽しむ機会の有無
- ・社会参加の機会の有無
- ・各種鑑賞の機会の有無
- ・インターネットの利用状況
- ・信頼できる情報の取得状況

##### 【住まいの状況について】

- ・住まいの状況

【家計の状況について】

- ・ 毎月の家計の状況
- ・ 急な出費への対応の可否
- ・ 定期的な貯蓄の有無
- ・ 預貯金額
- ・ 貯蓄の理由（複数回答）
- ・ 生命保険の加入の有無
- ・ 自分の世帯の生活程度への意識

【子育てについて】

- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子に小遣いを渡す頻度
- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子の学習塾への通塾の有無
- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子の進路への考え
- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子のクラブ活動の参加の有無
- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子のアルバイトへの従事の有無
- ・ 高校生年代までの子のいる世帯の子のスマートフォン保有状況
- ・ 中学生以下の子のいる世帯の有料のレジャー施設に連れて行く頻度
- ・ 中学生以下の子のいる世帯の子の誕生日祝いの有無
- ・ 中学生以下の子のいる世帯の子への本や雑誌購入の有無
- ・ 中学生以下の子のいる世帯の子の習い事の有無

< 社会保障生計調査世帯用調査票 >

I 家庭の状況

- ・ 生活保護の受給開始時期
- ・ 住居の状況
- ・ 住居の部屋数
- ・ 世帯主の配偶者の有無
- ・ 性別
- ・ 出生年月
- ・ 最終学歴（在学状況）
- ・ 健康状態
- ・ 仕事の状況
- ・ 雇用形態
- ・ 仕事の内容
- ・ 1 週間の就業時間

II 家庭の生活実態及び生活意識

【普段の生活について】

- ・ 食事の摂取状況（1 日 2 回以上）

- ・タンパク質の摂取状況
- ・野菜の摂取状況
- ・自炊の状況
- ・生活費の不足による衣服購入の制約状況
- ・生活費の不足による下着購入の制約状況
- ・晴れ着または礼服の保有状況
- ・生活費の不足による冷暖房使用の制約状況
- ・入浴（シャワーを含む）の頻度
- ・病気やケガの治療のための医師への受診状況
- ・健康診断（人間ドックを含む）の受診状況
- ・歯の治療のための歯科医師への受診状況
- ・歯科検診の受診状況

【耐久財の保有状況】

- ・耐久財の保有状況

【親族・友人とおつきあいについて】

- ・普段会話（電話等含む）をする相手の有無
- ・親族や友人への訪問や連絡の制約状況
- ・相談や頼み事の制約状況
- ・親族の冠婚葬祭への出席頻度
- ・友人・知人の冠婚葬祭への出席頻度

【レジャーや社会参加について】

- ・泊まりがけの旅行の頻度
- ・外食を楽しむ機会の有無
- ・社会参加の機会の有無
- ・各種鑑賞の機会の有無
- ・インターネットの利用状況
- ・信頼できる情報の取得状況

【住まいの状況について】

- ・住まいの状況

【家計の状況について】

- ・毎月の家計の状況
- ・急な出費への対応の可否
- ・定期的な貯蓄の有無
- ・預貯金額
- ・貯蓄の理由（複数回答）
- ・生命保険の加入の有無
- ・自分の世帯の生活程度への意識

- ・現在の暮らしへの意識

#### 【子育てについて】

- ・高校生以下の子のいる世帯の子に小遣いを渡す頻度
- ・高校生以下の子のいる世帯の子の学習塾への通塾の有無
- ・高校生以下の子のいる世帯の子の進路への考え
- ・高校生以下の子のいる世帯の子のクラブ活動の参加の有無
- ・高校生以下の子のいる世帯の子のアルバイトへの従事の有無
- ・高校生以下の子のいる世帯の子のスマートフォン保有状況
- ・中学生以下の子のいる世帯の有料のレジャー施設に連れて行く頻度
- ・中学生以下の子のいる世帯の子の誕生日祝いの有無
- ・中学生以下の子のいる世帯の子への本や雑誌購入の有無
- ・中学生以下の子のいる世帯の子の習い事の有無

(本調査には、意識等に関する事項も含まれる。)

〔集計しない事項の有無〕 ■無 □有

#### (2) 基準となる期日又は期間

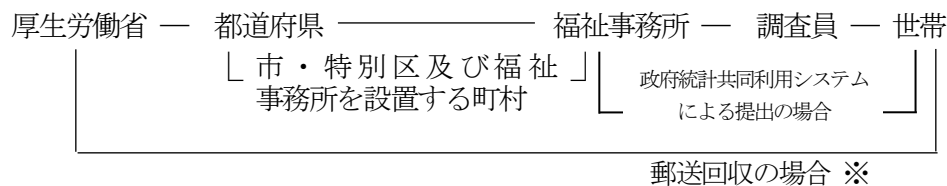
令和7年7月1日現在又は同日から過去1年間

(ただし、社会保障生計調査世帯用調査票の1週間の就業時間については、令和7年7月1日～7月7日)

### 6 報告を求めるために用いる方法

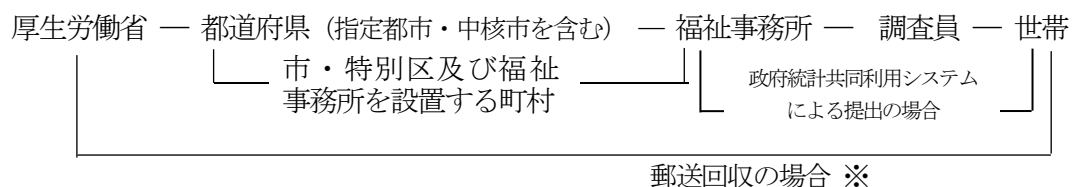
#### (1) 調査系統

一般世帯用調査票：



※ 調査員が再三訪問しても不在で一度も接触できない世帯等に限る。

社会保障生計調査世帯用調査票：



※ 調査員が再三訪問しても不在で一度も接触できない世帯等に限る。

#### (2) 調査方法

■郵送調査    ■オンライン調査 (■政府統計共同利用システム   □独自のシステム   □電子メール)

■調査員調査 □その他（ ）

〔調査方法の概要〕

調査員が、報告者を訪問して、調査票及びオンライン回答用書類を配布・記入を依頼する。報告者は、後日、調査員に記入済みの紙の調査票を提出又は、政府統計共同利用システムにより回答する。

なお、調査員が再三訪問しても不在で一度も接触できない世帯等、前記による回収又は回答が困難な世帯については、調査員は、当該報告者に対して調査票郵送用封筒を配布の上、記入済み調査票を厚生労働省に対し郵送提出することを求める。

## 7 報告を求める期間

### (1) 調査の周期

☐ 1回限り ☐ 毎月 ☐ 四半期 ☐ 1年 ☐ 2年 ☒ 3年 ☐ 5年 ☐ 不定期 ☐ その他（ ）

（1年を超える場合又は不定期的場合の直近の実施年： 年）

### (2) 調査の実施期間又は調査票の提出期限

一般世帯用調査票：

- ・調査票の配布 令和7年7月上旬
- ・調査票の提出期限 調査員へ提出する場合は、令和7年7月下旬  
オンラインで提出する場合は、令和7年8月中旬  
郵送で提出する場合は、令和7年8月下旬

社会保障生計調査世帯用調査票：

- ・調査票の配布 令和7年7月上旬
- ・調査票の提出期限 調査員へ提出する場合は、令和7年8月上旬  
オンラインで提出する場合は、令和7年8月中旬  
郵送で提出する場合は、令和7年8月下旬

## 8 集計事項

### 【一般世帯】

- ・普段の生活の状況、耐久財の保有状況、親族・友人とのおつきあいの状況、レジャーや社会参加の状況、住まいの状況、家計の状況、子育ての状況及び家庭の状況

### 【被保護世帯】

- ・普段の生活の状況、耐久財の保有状況、親族・友人とのおつきあいの状況、レジャーや社会参加の状況、住まいの状況、家計の状況、子育ての状況及び家庭の状況

（集計事項一覧については、別紙参照）

## 9 調査結果の公表の方法及び期日

(1) 公表・非公表の別（☒全部公表 ☐一部非公表 ☐全部非公表）

(2) 公表の方法（☒e-Stat ☐インターネット（e-Stat以外） ☐印刷物 ☐閲覧）

### (3) 公表の期日

一般世帯用調査票、社会保障生計調査世帯用調査票ともに、令和9年3月

一般世帯用調査票分：国民生活基礎調査の調査票情報を二次利用して、「国民生活基礎調査」とデータリンケージを行い、「国民生活基礎調査」から必要な調査項目を得て、所得五分位階級別の集計を行うことを予定しており、当該調査票情報が利用可能となるのが令和8年8月下旬以降となる見込みであることを踏まえ、令和9年3月を公表予定としている。

社会保障生計調査世帯用調査票分：社会保障生計調査の調査票情報を二次利用して、「社会保障生計調査」とデータリンケージを行い、「社会保障生計調査」から必要な調査項目を得て、集計を行うことを予定しており、当該調査票情報が利用可能となるのが令和8年4月以降となる見込みであることを踏まえ、令和9年3月公表予定としている。

### 10 使用する統計基準等

☒使用する→☐日本標準産業分類 ☒日本標準職業分類 ☐その他（ ）

☐使用しない

本調査では、集計結果の世帯主・世帯員の仕事の内容別の表示において、日本標準職業分類を使用する。

### 11 調査票情報の保存期間及び保存責任者

#### (1) 調査票情報の保存期間

- ・記入済み調査票：1年
- ・調査票の内容を記録した電磁的記録媒体：永年

#### (2) 保存責任者

厚生労働省社会・援護局保護課長

# 令和7年 家庭の生活実態及び生活意識に関する調査の標本設計について

## 1 調査の実施方法

本調査は、一般世帯を対象とする調査及び生活保護受給世帯を対象とする調査の2つの調査で構成されている。

- ・ 一般世帯を対象とする調査については、国民生活基礎調査（※1）の所得票対象世帯に対する後続調査として実施
- ・ 生活保護受給世帯を対象とする調査については、社会保障生計調査（※2）の後続調査として実施

※1 厚生労働省政策統括官（統計・情報システム管理、労使関係担当）付参事官付世帯統計室が実施する基幹統計調査。令和7年調査は大規模調査にあたる。

※2 厚生労働省社会・援護局保護課が毎年実施する一般統計調査。

## 2 抽出方法・標本の大きさ

一般世帯については、国民生活基礎調査の所得票対象となる2,000単位区のうち、他の後続調査（※3）の対象単位区（無作為に抽出される360単位区）を除いた1,640単位区（※4）における全ての世帯（約38,000世帯）を調査対象とする。なお、本調査独自の調査区の層化は行わない。

生活保護受給世帯については、社会保障生計調査の対象となる1,100世帯の全てを調査対象とする。

※3 社会保障制度企画調査（厚生労働省政策統括官（総合政策担当）付政策立案・評価担当参事官室が実施する専ら意識等に関する調査）

※4 国民生活基礎調査の後続調査では、調査対象世帯の記入者負担を考慮し、後続調査間での重複排除が行われているため、本調査は、他の後続調査の調査対象単位区を除いた1,640単位区（約38,000世帯）が最大の標本の大きさとなる

## 3 目標精度・標本の大きさ（無作為抽出である一般世帯を対象とする調査）

当該調査の目的は、全国の一般世帯及び生活保護法に基づく生活保護受給世帯の生活実態及び生活意識を把握することにより、生活保護基準の検証及び今後の生活保護制度の検討に向けた基礎資料を得ることを目的としている。

特に、生活保護世帯における生活の質の面からみた消費支出や生活実態等の分析を行い、一般世帯及び一般低所得世帯と比較するという質的な観点からの分析として、令和4年の生活保護基準部会報告書においては、社会的必需項目（※5）の不足割合の比較を世帯類型別に行う分析が実施されている。（同報告書の別紙資料21）

※5 令和元年調査の調査事項のうち、以下の13項目。「下着の購入」及び「急な出費への対応」以外の各項目については、金銭的に余裕がないためにできない・保有していないと回答した割合。

- ・ 1日2回以上の食事
- ・ 毎日の肉・魚・豆腐などたんぱく質の摂取の頻度
- ・ 1日1回以上の野菜の摂取
- ・ 新しい下着の購入頻度（1年に1回以上購入していない割合）
- ・ 必要なときに医者にかかること
- ・ 必要なときに歯医者にかかること
- ・ 炊飯器の保有
- ・ 電機掃除機の保有
- ・ 固定電話の保有
- ・ 携帯電話の保有
- ・ 親族の冠婚葬祭への出席
- ・ 急な出費への対応（対応できない割合）
- ・ 生命保険等への加入



本調査の親調査である国民生活基礎調査の標本設計においては、都道府県別に目標精度を設定して都道府県ごとの調査区数などを設定しており、本来であれば、本調査も層化一段集落抽出とみなして目標精度の設定を行うべきであるが、調査の実際の利活用としては、世帯類型別の社会的必需項目の不足割合の分析が主な用途となっている。

このため、目標精度の設定にあたっては、一般世帯の全世帯と高齢者世帯について、令和4年調査で社会的必需項目の不足割合の分析に用いられている項目を目標精度とし、その達成精度の状況を確認して本調査の標本の大きさの妥当性を確認することとする。

簡易に達成精度を見るために、母集団の世帯から単純無作為抽出で調査を実施したものとみなして、達成精度を計算すると以下のとおり。一般的には、標準誤差率5%程度の標本の大きさが必要であるが、本調査ではこれ以上、調査対象世帯を増やすことができないため、標本設計においては、最大の標本の大きさである約38,000世帯が必要である。

全世帯							
母集団世帯数 (万世帯)	調査世帯数 (全体)	目標回収率 (R4年調査実績)	有効回答世帯数 (見込み)	各指標	各指標の見込み値 (R4年調査結果)	見込みの 標準誤差	見込みの 標準誤差率
5,431	38,000	50%	19,000	1日1回以上の食事	0.5%	0.1%	10.0%
				1日1回以上の野菜の摂取	1.0%	0.1%	7.1%
				必要なときに医者にかかること	1.7%	0.1%	5.5%
				必要なときに歯医者にかかること	2.4%	0.1%	4.6%
				炊飯器の保有	0.2%	0.03%	18.7%
				電気掃除機の保有	0.3%	0.04%	12.4%
				スマートフォンの保有	0.9%	0.1%	7.7%
				携帯電話の保有	0.6%	0.1%	9.6%
				親族の冠婚葬祭への出席	1.3%	0.1%	6.4%
				急な出費への対応	16.5%	0.3%	1.6%
				生命保険等への加入	6.5%	0.2%	2.8%

高齢者世帯							
母集団世帯数 (万世帯)	調査世帯数 (全体)	目標回収率 (R4年調査実績)	有効回答世帯数 (見込み)	各指標	各指標の見込み値 (R4年調査結果)	見込みの 標準誤差	見込みの 標準誤差率
1,693	38,000	50%	6,698	1日1回以上の食事	0.5%	0.1%	17.6%
				1日1回以上の野菜の摂取	0.9%	0.1%	13.2%
				必要なときに医者にかかること	0.9%	0.1%	13.2%
				必要なときに歯医者にかかること	1.7%	0.2%	9.3%
				炊飯器の保有	0.1%	0.04%	36.2%
				電気掃除機の保有	0.3%	0.1%	22.9%
				スマートフォンの保有	1.6%	0.2%	9.6%
				携帯電話の保有	0.8%	0.1%	13.4%
				親族の冠婚葬祭への出席	1.3%	0.1%	10.5%
				急な出費への対応	14.4%	0.4%	3.0%
				生命保険等への加入	8.0%	0.3%	4.1%

(参考) 誤差計算に用いた計算式

単純無作為抽出における比率の推定値について、

標準誤差は、 $\sqrt{Var(X)} = \sqrt{\frac{N-n}{N} * \frac{p(1-p)}{n-1}}$ 、標準誤差率は $\frac{\sqrt{Var(X)}}{p}$

ただし、Nは母集団世帯数、nは調査世帯数、pは比率の値を示す

令和 7 年 家庭の生活実態及び生活意識に関する調査  
集計事項一覧 【一般世帯】

※ 各統計表における世帯数は、いずれも世帯数 1 万に対する世帯数

【普段の生活について】

第 1－1 表	世帯数、食事の摂取状況（1 日 2 回以上）・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－2 表	世帯数、タンパク質の摂取状況（2 日に 1 回以上）・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－3 表	世帯数、野菜の摂取状況（1 日 1 回以上）・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－4 表	世帯数、自炊の状況（1 日 1 回以上）・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－5 表	世帯数、生活費の不足による衣服購入の制約状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－6 表	世帯数、生活費の不足による下着購入の制約状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－7 表	世帯数、晴れ着または礼服の保有状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－8 表	世帯数、生活費の不足による冷暖房使用の制約状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－9 表	世帯数、入浴（シャワーを含む）の頻度・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－10 表	世帯数、病気やケガの治療のための医師への受診状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－11 表	世帯数、健康診断（人間ドックを含む）の受診状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－12 表	世帯数、歯の治療のための歯科医師への受診状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 1－13 表	世帯数、歯科検診の受診状況・世帯類型・所得五分位階級別

【耐久財の保有状況】

第 2 表	世帯数、耐久財の保有状況・世帯類型・所得五分位階級別
-------	----------------------------

【親族・友人とのおつきあいについて】

第 3－1－1 表	世帯数、普段会話（電話等含む）をする相手の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 3－1－2 表	世帯数、親族や友人への訪問や連絡の制約状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 3－2 表	世帯数、相談や頼み事の制約状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 3－3 表	世帯数、親族の冠婚葬祭への出席頻度・世帯類型・所得五分位階級別
第 3－4 表	世帯数、友人・知人の冠婚葬祭への出席頻度・世帯類型・所得五分位階級別

【レジャーや社会参加について】

第 4－1 表	世帯数、泊まりがけの旅行（帰省を含む）の頻度・世帯類型・所得五分位階級別
第 4－2 表	世帯数、外食を楽しむ機会の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 4－3 表	世帯数、社会参加の機会の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 4－4 表	世帯数、各種鑑賞の機会の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 4－5 表	世帯数、インターネットの利用状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 4－6 表	世帯数、信頼できる情報の取得状況・世帯類型・所得五分位階級別

【住まいの状況について】

第 5 表	世帯数、住まいの状況・世帯類型・所得五分位階級別
-------	--------------------------

【家計の状況について】

第 6－1 表	世帯数、毎月の家計の状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－2 表	世帯数、急な出費への対応の可否・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－3－1 表	世帯数、定期的な貯蓄の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－3－2 表	世帯数、定期的な貯蓄をしている場合の預貯金残高階級・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－3－3 表	世帯数、定期的な貯蓄の理由（複数回答）・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－4 表	世帯数、生命保険の加入の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－5 表	世帯数、自分の世帯の生活程度への意識・世帯類型・所得五分位階級別
第 6－6 表	世帯数、現在の暮らしへの意識・世帯類型・所得五分位階級別

【子育てについて】

第 7－1 表	高校生以下の子のいる世帯数、子に小遣いを渡す頻度・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－2 表	高校生以下の子のいる世帯数、子の学習塾への通塾の有無・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－3 表	高校生以下の子のいる世帯数、子の進路の考え・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－4 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のクラブ活動の参加の有無・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－5 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のアルバイトの実施の有無・使途（複数回答）・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－6 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のスマートフォン保有状況・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－7 表	中学生以下の子のいる世帯数、有料のレジャー施設に遊びに連れて行く頻度・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－8 表	中学生以下の子のいる世帯数、子の誕生日祝いの有無・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－9 表	中学生以下の子のいる世帯数、子への本や雑誌購入の有無・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別
第 7－10 表	中学生以下の子のいる世帯数、子の習い事の有無・世帯類型・在学の状況・所得五分位階級別

【家庭の状況について】

第 8－1 表	世帯数、住居の状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－2 表	世帯数、住居の部屋数・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－3 表	世帯数、世帯主の配偶者の有無・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－4 表	世帯数、世帯主の年齢階級・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－5 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の年齢階級・世帯員の性・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－6 表	世帯数、世帯主の最終学歴・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－7 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の最終学歴・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－8 表	世帯数、世帯主の健康状態・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－9 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の健康状態・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－10 表	世帯数、世帯主の仕事の状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－11 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の仕事の状況・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－12 表	世帯数、世帯主の雇用形態・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－13 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の雇用形態・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－14 表	世帯数、世帯主の職業・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－15 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の職業・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－16 表	世帯数、世帯主の 1 週間の就業時間階級・世帯類型・所得五分位階級別
第 8－17 表	世帯人員（世帯数 1 万対）、世帯員の 1 週間の就業時間階級・世帯類型・所得五分位階級別

令和 7 年 家庭の生活実態及び生活意識に関する調査  
集計事項一覧 【生活保護受給世帯】

【普段の生活について】

第 1－1 表	世帯数、食事の摂取状況（1 日 2 回以上）・世帯類型別
第 1－2 表	世帯数、タンパク質の摂取状況（2 日に 1 回以上）・世帯類型別
第 1－3 表	世帯数、野菜の摂取状況（1 日 1 回以上）・世帯類型別
第 1－4 表	世帯数、自炊の状況（1 日 1 回以上）・世帯類型別
第 1－5 表	世帯数、生活費の不足による衣服購入の制約状況・世帯類型別
第 1－6 表	世帯数、生活費の不足による下着購入の制約状況・世帯類型別
第 1－7 表	世帯数、晴れ着または礼服の保有状況・世帯類型別
第 1－8 表	世帯数、生活費の不足による冷暖房使用の制約状況・世帯類型別
第 1－9 表	世帯数、入浴（シャワーを含む）の頻度・世帯類型別
第 1－10 表	世帯数、病気やケガの治療のための医師への受診状況・世帯類型別
第 1－11 表	世帯数、健康診断（人間ドックを含む）の受診状況・世帯類型別
第 1－12 表	世帯数、歯の治療のための歯科医師への受診状況・世帯類型別
第 1－13 表	世帯数、歯科検診の受診状況・世帯類型別

【耐久財の保有状況】

第 2 表	世帯数、耐久財の保有状況・世帯類型別
-------	--------------------

【親族・友人とのおつきあいについて】

第 3－1－1 表	世帯数、普段会話（電話等含む）をする相手の有無・世帯類型別
第 3－1－2 表	世帯数、親族や友人への訪問や連絡の制約状況・世帯類型別
第 3－2 表	世帯数、相談や頼み事の制約状況・世帯類型別
第 3－3 表	世帯数、親族の冠婚葬祭への出席頻度・世帯類型別
第 3－4 表	世帯数、友人・知人の冠婚葬祭への出席頻度・世帯類型別

【レジャーや社会参加について】

第 4－1 表	世帯数、泊まりがけの旅行（帰省を含む）の頻度・世帯類型別
第 4－2 表	世帯数、外食を楽しむ機会の有無・世帯類型別
第 4－3 表	世帯数、社会参加の機会の有無・世帯類型別
第 4－4 表	世帯数、各種鑑賞の機会の有無・世帯類型別
第 4－5 表	世帯数、インターネットの利用状況・世帯類型別
第 4－6 表	世帯数、信頼できる情報の取得状況・世帯類型別

【住まいの状況について】

第 5 表	世帯数、住まいの状況・世帯類型別
-------	------------------

【家計の状況について】

第 6－1 表	世帯数、毎月の家計の状況・世帯類型別
第 6－2 表	世帯数、急な出費への対応の可否・世帯類型別
第 6－3－1 表	世帯数、定期的な貯蓄の有無・世帯類型別
第 6－3－2 表	世帯数、定期的な貯蓄をしている場合の預貯金残高階級・世帯類型別
第 6－3－3 表	世帯数、定期的な貯蓄の理由（複数回答）・世帯類型別
第 6－4 表	世帯数、生命保険の加入の有無・世帯類型別
第 6－5 表	世帯数、自分の世帯の生活程度への意識・世帯類型別
第 6－6 表	世帯数、現在の暮らしへの意識・世帯類型別

【子育てについて】

第 7－1 表	高校生以下の子のいる世帯数、子に小遣いを渡す頻度・世帯類型・在学の状況別
第 7－2 表	高校生以下の子のいる世帯数、子の学習塾への通塾の有無・世帯類型・在学の状況別
第 7－3 表	高校生以下の子のいる世帯数、子の進路の考え・世帯類型・在学の状況別
第 7－4 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のクラブ活動の参加の有無・世帯類型・在学の状況別
第 7－5 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のアルバイトの実施の有無・使途（複数回答）・世帯類型・在学の状況別
第 7－6 表	高校生以下の子のいる世帯数、子のスマートフォン保有状況・世帯類型・在学の状況別
第 7－7 表	中学生以下の子のいる世帯数、有料のレジャー施設に遊びに連れて行く頻度・世帯類型・在学の状況別
第 7－8 表	中学生以下の子のいる世帯数、子の誕生日祝いの有無・世帯類型・在学の状況別
第 7－9 表	中学生以下の子のいる世帯数、子への本や雑誌購入の有無・世帯類型・在学の状況別
第 7－10 表	中学生以下の子のいる世帯数、子の習い事の有無・世帯類型・在学の状況別

【家庭の状況について】

第 8－1 表	世帯数、住居の状況・世帯類型別
第 8－2 表	世帯数、住居の部屋数・世帯類型別
第 8－3 表	世帯数、世帯主の配偶者の有無・世帯類型別
第 8－4 表	世帯数、世帯主の年齢階級・世帯類型別
第 8－5 表	世帯人員、世帯員の年齢階級・世帯員の性・世帯類型別
第 8－6 表	世帯数、世帯主の最終学歴・世帯類型別
第 8－7 表	世帯人員、世帯員の最終学歴・世帯類型別
第 8－8 表	世帯数、世帯主の健康状態・世帯類型別
第 8－9 表	世帯人員、世帯員の健康状態・世帯類型別
第 8－10 表	世帯数、世帯主の仕事の状況・世帯類型別
第 8－11 表	世帯人員、世帯員の仕事の状況・世帯類型別
第 8－12 表	世帯数、世帯主の雇用形態・世帯類型別
第 8－13 表	世帯人員、世帯員の雇用形態・世帯類型別
第 8－14 表	世帯数、世帯主の職業・世帯類型別
第 8－15 表	世帯人員、世帯員の職業・世帯類型別
第 8－16 表	世帯数、世帯主の 1 週間の就業時間階級・世帯類型別
第 8－17 表	世帯人員、世帯員の 1 週間の就業時間階級・世帯類型別